

2012年5月21日

各教育委員会、学校のご担当者各位

京都大学フィールド科学教育研究センター  
センター長 柴田 昌三  
芦生公開講座実行委員長 吉岡 崇仁

## 第22回公開講座「今、森から考えるー森を伐るー」開催について（依頼）

拝啓

いよいよ気温が上昇し、蒸し暑い季節が近づいてまいりました。

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、京都大学フィールド科学教育研究センターにおきましては、第22回公開講座を開催する運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

本講座では毎年、普段一般には入林していただくことが難しい芦生研究林（京都府南丹市美山町芦生）の原生的天然林を大学教員らをご案内し、同時に大学での最新の研究成果を講義しています。今年の講義は、「今、森から考えるー森を伐るー」をテーマに、森をフィールドとする研究成果を紹介いたします。同封のチラシでは限りがございますが、貴教育委員会がご担当されている中学校、高等学校にご周知いただき、一般ならびにグループでのご参加について、下記の問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いする次第です。

昨年度は、中学・高校生グループ（引率教員を含む）による参加を募集しましたところ、1グループにご参加いただき、講座自体の活性化にとても有意義でございました。今年度も同様にグループでのご参加を募りたいと考えております。ただ、昨年度の経験から、中学・高校生グループを一般の受講生と共通のプログラムで受講していただくのは何かと不自由であることから、ご担当の先生とも事前に打ち合わせが必要と考えております。グループ参加を検討される場合は、6月8日までにまずフィールド研の企画情報室までお問い合わせ下さい。

グループ参加の場合は、原則として現地集合していただき、大学生用の施設に宿泊し、朝夕の食事については食材を持参の上、厨房にて自炊していただくこととなりますので、宿泊にかかる費用は、シーツのクリーニング代と昼食のお弁当代（2回）をあわせて約2,200円の予定です。なお、中学・高校生の受講料は一人4,100円です。

なお、高校生は、グループではなく個人としても参加できますが、個人参加の場合は一般と同じプログラムでの受講となります。受講料4,100円の他に約17,000円の宿泊費（「芦生山の家」利用、朝・夕食代込み）が必要です。一般参加については、チラシをご覧ください。

フィールド研では、今後も各府県の教育委員会との連携をさらに深めていきたいと考えております。教育委員会ならびに学校の先生としてのお立場から、中学生・高校生が参加しやすいイベントを実施するためのご意見などもいただけましたら幸いです。

皆様のご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

敬具

グループ参加問い合わせ先：

京都大学 フィールド科学教育研究センター 企画情報室

（電話 075-753-6420 メールアドレス joho@kais.kyoto-u.ac.jp）